

第48回市長杯 京都市スポーツ少年団本部長杯 サッカー大会

<大会要項>

※各大会共通の要項については、各団に配布済みの京都府ジュニアサッカー連盟ハンドブック記載のとおりとするので熟読し、確認しておくこと。

◇今大会実施要項細目

●大会形式

参加チームを8グループに分け、予選トーナメント及び順位決定トーナメントを行い、順位を決定する。
順位決定トーナメントのAトーナメントの1位、2位、3位に市長杯、Bトーナメントの1位、2位、3位にスポーツ少年団本部長杯の表彰を、その他順位決定トーナメント上位2チームを表彰する。

●参加資格

- ①エントリーできる選手は、協会に登録を済ませた選手で、8名以上30名までとする。
追加の場合は大会初日までのエントリーで可能とする。
尚、各試合のエントリー人数は20名までとする。
- ②事前に以下の書類を提出しエントリーとする。
 - ・エントリー表(背番号やユニフォームの色は当日変更可能)
 - ・WEBの「登録選手一覧」
- ③複数チームエントリーしている場合、抽選会後の選手の差し替えは認めない。
- ④他チームとの合同チームでの参加は可能とする。
- ⑤女子選手による合同チームでの出場も可能とする(同一選手の複数チームエントリーは不可とする)

●競技規則

日本サッカー協会制定8人制競技規則によって競技を行う。

ただし、下記要項を別に定める。

- ・人数は8人制(GKを含む)とし、交代はエントリー内で自由とする。なおかつ自由な交代を適用。
- ・試合時間は15分-5分-15分とする。勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により次戦出場チームを決める。
- ・少年用ゴールを使用し、試合球は4号球を使用する。
- ・ピッチサイズは68m×50m、ペナルティーエリアは12m、ゴールエリアは4mとし、センターサークルは半径7m、コーナーエリアは半径1m、ペナルティーマークは8mを基本とする。
自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける。(ハーフウェーラインを挟んで3mずつ)
- ・試合開始30分前ならびに試合開始時に出場できる選手が6名未満の場合は、不戦敗とする。
- ・WEB「登録選手一覧」を持参する。
- ・メンバー表の背番号については、各試合での背番号の登録とし、試合毎の変更は可能とする。
- ・ユニフォームについては「京都府4種競技会 ユニフォーム基本規定」及び「京都府4種ユニフォーム基本規程 補足資料」の通りとする。

- ・審判は、主審1名、予備審判員(試合責任者兼)1名の2名を置く。審判割り当てについては、ハンドブック記載の通りとする。
- ・退場について、競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。
警告、退場に関わる運用がハンドブック25ページに明記してあるので、確認しておくこと。
なお、以下の人員にて、今回の規律委員会を構成する。
(山田昂太郎 ・ 小西 貴成 ・ 斉藤 潤 ・ 安藤 寿崇 ・ 小出 英之 ・ 鳥居 幸裕 ・ 前田 健)
- ・キックオフから直接相手ゴールに入った場合は得点を認めずに相手のゴールキックから再開する。

☆落雷など危険の恐れがある場合は本部、主審の判断で中断する事があります。

速やかに安全な場所で待機すること。

☆試合中における不慮の災害及び事故の発生に関しては個人の負担とする。

☆各チームは、会場の駐車事情を考慮し、できる限り台数を少なくして来場すること。

☆各会場とも、ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。

☆会場設営・審判等、試合がスムーズに進行するように協力すること。

●注意事項

- ・各会場における注意事項を遵守のこと。